No. 100
2021/9

広報　下之郷

下之郷の人口（7月31日現在）男性1,139人　女性1,137人　合計2,276人　869世帯

昨年末比　男性　+5人　女性　+5人　合計　+10人　+15世帯

「広報 下之郷」発行 100 回！

＜ご挨拶　自治会長　林　勲＞

広報下之郷は今回めでたく発行100号を迎えました。平成9年度に広報委員会が新設され、6月に第1号が発行されています。当初紙面はB4 判2ページでした。（右の写真ご参照）

その後毎年ほぼ4回発行され、今回でちょうど100号を迎えました。これもひとえに自治会員のみなさまのご支援と歴代の自治会長・三役および広報委員のみなさまのご努力のおかげと深く敬意を表します。最近は転入の方も多くなり、下之郷の歴史などご存じない方も多くなってきていると思い、この機会に下之郷の生い立ちと人口推移などをご紹介します。

＜下之郷の生い立ち＞

『下之郷』という地名は上之郷、中之郷という地名とともに日本全国に多く存在します。

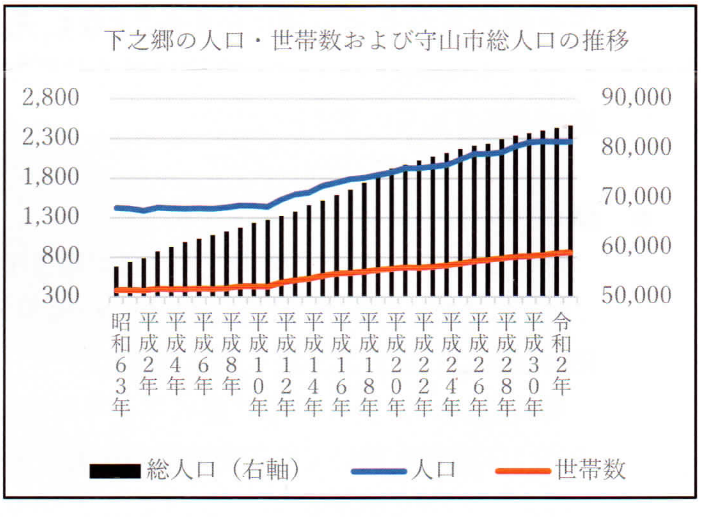
律令時代の国・郡・里の行政区画を、霊亀元年（715年）に里を郷と改めたもので、最も小規模の区域であったようです。下之郷は郷の下方にあたる地名と考えられるという説もあります。

守山下之郷村・守山村下之郷の地名は善慶寺（自治会館の隣のお寺）に伝わる元和4年（1618年）の裏書のある本願寺からの文書などに記録があります。（以上、高橋正隆氏「私稿 下之郷の歴史」参照）

＜下之郷の人口等の推移＞

下之郷の人口・世帯数および守山市総人口の推移は右のグラフの通りです。（毎年3月末現在）広報が発行された平成9年3月は1,458名だった人口が令和3年3月では2,258名となり、800名増加しています。

年間30名を超える人口増加となっており、特に平成10年頃からの伸びが目立っています。



下之郷自治会ホームページ https://shimonogoujichikai.wixsite.com/jichikai-com

各種団体長の挨拶

<前回と今回と、下之郷でご活躍の各種団体の代表者によるご挨拶を紹介します（順不同）>

- 下之郷消防団　代表　渡辺　達也

　自主防災委員会では、いつ発生するかわからない災害への備えとして、消火栓ボックス等の防災資材の点検及び使用方法の実施訓練に取組み、防災意識の高揚や知識の習得に努めます。ご協力よろしくお願いします。

　ところで、設置義務化当初にご家庭に設置された火災警報器は交換の時期を迎えています。（交換目安10年）電池切れや故障していると、いざというときに役に立ちません。ぜひ交換時期の確認や作動テストを行って下さい。

- 下之郷じいちゃんズ　代表　林　繁太郎

　吉身小学校の5年生と共に、下之郷遺跡内の学習田において古代米（赤米）の栽培を行っています。平成11年に活動を始めて今年で22年、一部の世代交代をしながら15名の会員が活動を継続しています。その間、古代米のルーツを尋ねたり、他府県の史跡関係者との交流を重ねてきました。これまでの活動に対して市や県の方から評価を受け表彰感謝をいただきました。今後も体験学習を主として、地域の活性化と世代間交流の促進に励んでいきたいものです。

- 下之郷遺跡公園を守る会　代表　北村　義昭

　白いテントで御馴染みの下之郷史跡公園。今から2，100年前の環濠が復元されています。

　くすのき通りの道までの草刈り、草集め、水際対策、また遺跡から出てきた木と同じ種類の木が植えられている弥生の森の木の剪定など、男3人、女1人で受け持っています。特に5月後半から9月までは、ひとまわりするとまた草という状態です。特に子ども達が遊びにくるグラウンドや白いテントの周りは、いつも運動しやすいように草刈りを心がけています。

- 百の会　代表　小渕　一美

　百歳体操や高齢者の居場所づくり：ミニサロンの定着化を目的として発足、平成30年4月より活動を始めました。

　メンバーは健康推進員・福祉協力員経験者で、自治会福祉活動のサポートを目的としています。下之郷の高齢者が介護にかかることなく、元気に地域の中で暮らせる一助になることができるようにと、活動を続けています。現状に甘んじることなく、会員相互の親睦とスキルアップをはかりながら運営をすすめています。

- 鎌田川の自然を守る会　代表　林　繁和

　鎌田川は下之郷南バス停近くから中町までの全長300mでL字型の小さな川です。

　平成15年に野洲川土地改良区の地域用水事業に基づいて改修されました。散歩道や子どもの遊び場として自然あふれる小川です。

　毎年藤棚には美しい花が垂れ下がり川辺にはホタルが飛び交います。この環境を守る為、近隣の方々にご協力を頂いて年2回の草刈り清掃をしております。随時新会員募集中です。

西田有里さんオリンピック聖火リレーを走る

5月27日（木）、28日（金）東京2020オリンピックの聖火リレーが滋賀県で実施され、27日に下之郷の西田有里さんが土砂降りの雨の中、琵琶湖畔を走りました。

西田さんは、『今回、このような貴重な経験をさせて頂けたことがまず嬉しかったです。お天気は残念だったけど、楽しみながら走らせてもらう事ができました。私は陸上競技をやっていますが、次は選手としてオリンピックに参加できたらいいなぁ。と思いました。』と感想を寄せてくれました。

赤米田植えを実施

6月3日（木）吉身小学校赤米学習田にて、「赤米の田植え」が行われました。吉身小学校5年生のみなさんが参加し、「じいちゃんズ」の伊藤　優（まさる）さんから、田植えのやり方や注意事項の説明を受けたのち、7～8人程度のグループに分かれて行いました。

最初は田んぼの泥に足をとられて、尻もちをついてしまう子もいましたが、慣れてきたら先生のかけ声に合わせて順調に苗を植えていきました。とてもきれいに植えることができました。

最近は田植えをする機会もめっきりなくなり、子どもたちにも良い経験になったと思います。「じいちゃんズ」のみなさまには、苗の準備や田んぼの手入れなどいつもありがとうございます！

花苗の植替えを実施

6月5日（土）午前8時半より、藤棚下の花苗の植替えを実施しました。今年は交通安全対策委員のみなさまに6月と10月の2班に分けてお願いしました。

当日は雨も降らず、みなさん張り切って「サルビア」の苗100本を植えていただきました。

きれいな花が咲いています。ありがとうございました。

桜並木の除草を実施

6月27日（日）午前8時から評議員・組長・各種団体長・各種委員・三役のみなさまにより桜並木の除草を行いました。当日は雨が心配されましたが、その気配はなく1時間半程度できれいになりました。みなさまご協力ありがとうございました。

夏季町内一斉清掃を実施

7月4日（日）午前8時より町内一斉清掃を実施しました。時々雨が落ちてきましたが大雨にはならず、みなさまのご協力によりきれいになりました。ご協力ありがとうございました。

市制施行50周年記念式典開催

8月1日（日）市民ホールにて、「守山市制施行50周年記念式典・記念講演」が開催されました。講演の部では、下之郷出身のジャズピアニスト・加藤　景子さんのピアノ演奏とご挨拶がありました。式典の部では、市政の振興に寄与されたみなさまに感謝状の贈呈があり、下之郷からは以下のみなさま、団体が感謝状を贈呈されました。

富樫　孝さん	公職者などとして市政の振興に尽力
下之郷じいちゃんズ	地域で文化、スポーツなどの各分野の活動に尽力
三久保　清さん	地域で多方面にわたる各分野の活動に尽力

災害時要援護者避難支援制度に登録をお願いします

「災害時要援護者避難支援制度」とは、災害時や災害が発生しそうな時に、自力では避難できなかったり、家族などからの支援を受けることが困難で、避難にあたって何らかの助けが必要な高齢者や障害者など「災害時要援護者」に関する情報を、ご本人の同意の上、自治会や民生委員児童委員、防災関係機関と共有し、市などと連携しながら、地域の助け合い（共助）で避難支援を行っていく制度です。

登録が必要と思われる人について、市の福祉関係課での窓口業務（申請や相談）の機会や、民生委員児童委員の日ごろの訪問活動などの機会を通じて、制度について説明を行った上で登録申請書を提出していただきます。また、健康福祉政策課（582－1123）までご相談いただいても結構です。

「広報下之郷」第100号　発行責任者：林　　勲　発行年月：2021年9月

下之郷自治会ホームページ https://shimonogoujichikai.wixsite.com/jichikai-com